

# NEWS RELEASE



国土交通省

同時発表：国土交通省

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先

（所属） 交通政策部環境・物流課

（担当） 山田、竹森

（電話） 06-6949-6410

令和7年12月 8日

## 西日本旅客鉄道株式会社が

### 交通関係環境保全優良事業者等国土交通大臣表彰を受賞

国土交通省では、CO<sub>2</sub>の排出量削減をはじめ、交通に関する環境保全活動のうち特に顕著な功績のあった事業者等を大臣表彰することにより各事業者の環境保全の取組を促進しております。

このたび、西日本旅客鉄道株式会社の取組が評価され、下記のとおり「令和7年交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」を受賞することとなりましたのでお知らせします。

#### 記

#### 【受賞事由】

再生可能エネルギーを導入した路線運行をはじめ、全国に先駆け、大阪駅（うめきたエリア）において、共用スペースとして世界初となるペロブスカイト太陽光パネル（※）の使用など、環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ。

（※）ペロブスカイト太陽電池：「次世代型太陽電池」として期待される、日本で発明された太陽電池

#### ○表彰式

日時：令和7年12月15日（月）11：00～

場所：国土交通省10階「共用大会議室」

※詳細は国土交通省HPを参照ください。

国土交通省HP：<http://www.mlit.go.jp/report/press/index.html>

配 布 先：青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

## 西日本旅客鉄道株式会社(大阪府大阪市)

2025年3月開業の大阪駅（うめきたエリア）では、「地球温暖化防止・気候変動対策」「循環型社会構築への貢献」「自然との共生」を3つの柱として取り組みを進め、共用スペースとして世界初となるペロブスカイト太陽光パネルの使用、列車運転用電力に再生可能エネルギー由来の電力を大規模に導入し、温室効果ガスを大幅に削減。又、交通系ICカードとスマートフォンアプリを活用したデジタルスタンプラリーで公共交通利用を促進し、地域・社会の脱炭素化推進に貢献。

### 取組内容・効果

#### ■環境負荷軽減への取り組み

- 再生可能エネルギー100%導入の取り組み
- ・鉄道駅及び商業施設の再エネ化
- ・再生可能エネルギー100%導入の路線運行（大阪環状線及びゆめ咲線）
- 鉄道駅へ、ペロブスカイト太陽光パネル設置及び緑地整備
- 低炭素な輸送モードである鉄道利用への行動変容促進の取り組み

#### ■その他の取り組みなど

- ・PETボトルの水平リサイクル
- ・忘れ物傘のリサイクル「傘to傘」の取り組み
- ・自然との共生の取り組み

### 評価ポイント

#### （１）独自性

- ・鉄道駅施設の緑地の整備
- ・自社で既に使用している交通系ICカード「ICOCA」と移動用アプリ「WESTER」を組み合わせた、鉄道利用への行動変容を促した。

#### （２）貢献度

【再生可能エネルギー100%導入の取り組み】

- ・鉄道駅、商業施設の使用電力再エネ化を積極的に実施。
- ・再エネ化100%の列車運行（大阪環状線及びゆめ咲線）を積極的に導入したことにより、当初目標より4年早く実現。
- ・今後需要拡大が期待される「ペロブスカイト太陽光パネル」について、鉄道駅を含む共用施設で運用するのは世界初であり、日本発の次世代技術普及に貢献。

#### （３）継続性

- ・駅設備等のさらなる省エネ化
- ・列車運行（山陽新幹線及び在来線の再生可能エネルギー由来電力導入）
- ・次世代バイオディーゼル燃料によるディーゼル車両の実用化を目指している。

令和7年12月8日

大臣官房人事課

## 令和7年交通関係優良団体大臣表彰について

地域公共交通に関する取り組み及び環境保全に関する活動に積極的に取り組みに顕著な功績のあった別紙名簿の者に対し、表彰日付で国土交通大臣より表彰をいたします。

なお、表彰式は下記のとおり行われます。

### 記

1. 日 時 令和7年12月15日（月）11:00～
2. 式 場 国土交通省10階「共用大会議室」  
（東京都千代田区霞が関2-1-3）
3. 受賞者数 10事項14団体

14団体のうち、佐川急便(株)、(株)サッポロドラッグストアー、(株)PALTACの3団体については、以下のとおり開催されるグリーン物流パートナーシップ会議の場で表彰を行います。

- (1) 日時 令和7年12月23日（火） 13:30～
- (2) 会場 砂防会館 別館1F  
（東京都千代田区平河町2-7-4）

※表彰式は、撮影が可能です。当日は、直接会場にお越し下さい。

各庁舎出入口においてセキュリティゲートによる通行制限を行っておりますので、3号館（国土交通省ビル）からの入場をお願いします。2号館（総務省ビル）経由の入場はできませんのでご注意下さい。

写真撮影にあたっては、進行の妨げにならないよう、特に受賞者の間の通路及び受賞者席の最前列より前には入らないようお願いいたします。

式典運営担当の指示に従っていただけない場合や、受賞者等へ迷惑となる行為があった場合、退場していただくとともに、今後の取材をお断りさせていただく場合もございます。

なお、TVカメラでの撮影を希望される方は、事前に人事課までご登録下さい。

※公務等の都合により、開始時間や表彰者が変更となる可能性があります。

※グリーン物流パートナーシップ会議に係る取材は、下記 URL をご参照の上、事前登録をお願いいたします。

(<https://www.greenpartnership.jp/active>)

【問い合わせ先】 大臣官房人事課 小宮山・八幡(内線 21-226、21-227)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8169

Email : [hqt-eitendaiichi@gxb.mlit.go.jp](mailto:hqt-eitendaiichi@gxb.mlit.go.jp)

# 令和7年交通関係優良団体大臣表彰受賞者名簿

国 土 交 通 省

地域公共交通部門

ふりがな 受賞者名	功績概要	現住所
はちのへけんちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 八戸圏域地域公共交通活性化協議会	バス事業者と覚書を締結し、協議会の求めに応じてデータが提供される仕組みを構築するとともに、「バスICカード可視化・分析システム」の導入により、多様なデータを可視化・分析し、路線再編等に関する議論の迅速化や精度の向上を実現するなど、地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ。	青森県八戸市
とちぎけんうつのみやし 栃木県宇都宮市  とちぎけんはがまち 栃木県芳賀町	子どもから高齢者まで誰もが移動しやすく暮らし続けられる「ネットワーク型コンパクトシティ」を実現するため、地域拠点、産業拠点、観光拠点等を繋ぐ基幹公共交通として令和5年8月よりライトラインの運行を開始し、利便性の高い公共交通ネットワークを実現するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ。	栃木県宇都宮市  栃木県芳賀郡芳賀町
とくていひえいりかつどうほうじんおたすけさんぽく 特定非営利活動法人おたすけさんぽく  にいがたけんむらかみし 新潟県村上市	NPO法人と市が連携して、住民自らがドライバーとなって住民を送迎する公共ライドシェア「さんぽくん」を導入し、地道かつ熱心な広報・利用啓発を重ねるとともに、利用者目線でのサービス提供を目指し取組内容を不断に見直すなど、持続可能で利便性の高い住民互助の地域交通体系の構築に取り組んだ。	新潟県村上市  新潟県村上市

地域公共交通部門

ふりがな 受賞者名	功績概要	現住所
しんしろしちいきこうきょうこうつうかいぎ 新城市地域公共交通会議	住民が主体となって公共交通検討組織を立ち上げて交通空白の解消に取り組み地域の特性に応じた公共交通を実現するとともに住民・行政・交通事業者・有識者等多くの関係者が協働して地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ。	愛知県新城市
さかいでしちいきこうきょうこうつうかつせいかきょうぎかい 坂出市地域公共交通活性化協議会	実行性が高く、地域の実態に即した地域公共交通利便増進実施計画を策定し、バス路線の再編、ゾーン制運賃、マイナンバーカード連携による市民割運賃等の複数の施策を効果的に組み合わせることにより、利便性向上が利用者増加や収支改善に繋がり、更なる利便性向上が可能になるという好循環を実現するなど持続可能な公共交通網の構築に取り組んだ。	香川県坂出市
わったーばすとう わった～バス党	過度な自家用車依存から路線バス利用への転換促進のため「7つのもっと。」というマニフェストを掲げ平成二十四年の発足からバス利便性を向上させるとともに多様な企業・団体・個人を巻き込みバスを身近に感じる様々な取組を実施し沖縄県民のバス利用の機運を醸成することで利用促進を展開するなど地域公共交通の確保・維持に積極的に取り組んだ。	沖縄県那覇市

グリーン経営部門

ふ り が な 受 賞 者 名	功 績 概 要	現 住 所
にしにほんりょかくてつどうかぶしがいしゃ 西日本旅客鉄道株式会社	再生可能エネルギーを導入した路線運行をはじめ、全国に先駆け、大阪駅(うめきたエリア)において、共用スペースとして世界初となるペロブスカイト太陽光パネルの使用など、環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ。	大阪府大阪市北区
ふくいけんみはまちょう 福井県美浜町	重油などの燃料を使用せず、日本初の再生可能エネルギーで航行する画期的な電池推進遊覧船を開発・導入し、景勝地である三方五湖の環境保全に配慮した、持続可能な観光実現に積極的に取り組んだ。	福井県三方郡美浜町
いえじまかんこうばすかぶしがいしゃ 伊江島観光バス株式会社	日本初の観光用EVバス導入をはじめ、世界自然遺産登録されたヤンバルの自然環境保護と観光振興の両立を図るため、EVバス導入を積極的に推進し、環境保全の活動に積極的に取り組んだ。	沖縄県国頭郡伊江村



物流パートナーシップ部門

ふ り が な 受 賞 者 名	功 績 概 要	現 住 所
さがわきゅうびんかぶしがいいしゃ 佐川急便株式会社	関係者と連携し北海道における宅配拠点と物流DXを活用したドラッグストア店舗納品の効率化を実現させ物流の生産性向上による持続可能な物流体系の構築および環境負荷の低減に多大な貢献をした	京都府京都市南区
かぶしがいいしゃさつぽろどらっぐすとあー 株式会社サッポロドラッグストアー	同上	北海道札幌市東区
かぶしがいいしゃぱるたつく 株式会社PALTAC	同上	大阪府大阪市中央区